
神戸大学総合情報処理センター

センターニュース抄録

The Kobe University Information Processing Center News No.89
No.90
No.91
No.92



目次

NO.89 (1995/4/27)

1. センター案内
 2. センター本館及び分館のサービス時間について
 3. 利用者登録負担金等の改正について
 4. 計算機利用料金の通知について
 5. 研究開発テーマの募集について
 6. プログラム相談室案内
 7. 数式処理システム「Mathematica」のキャンパス・ライセンス取得のご案内
 8. ネットワークQ&A
- 【付録】新センター長 自己紹介

NO.90 (1995/6/28)

1. 数式処理システム「Mathematica」利用のご案内
 2. 夏季休暇中のセンター分館閉館について
 3. 停電に伴うサービスの変更について
 4. mosaic が mars0~3 にインストールされました！！
 5. 「総合情報処理センター・夏期講習会」のお知らせ
 6. ワークステーション利用上のお願い
 7. Staff へのQ&Aより
- 【付録】「MAGE Vol. 17 No. 2」ついに発刊！！

NO.91 (1995/8/15)

1. 夏季休暇期間のセンター計算機システムサービス時間について
2. ダイヤルアップ回線について
3. カラーコピーシステム CC-S7000 について
4. 夏期講習会（前半の部）開催の結果報告
5. 夏期講習会（後半の部）のお知らせ

NO.92 (1995/10/18)

1. KHANダイヤルアップ接続サービス形態の改定について
 2. センターサービス時間の変更について
 3. CONVEXの定期保守について
 4. 後期プログラム相談について
 5. プログラム相談メーリングリストのご案内
 6. 夏期講習会（後半の部）の結果報告
 7. Staff へのQ&Aより
- 【付録】広報誌「MAGE」発刊予定

No.89 (1995/4/27)

1. センター案内

A) センター利用

総合情報処理センターの機器を使用する為には「計算機システム利用申請書」を提出して、ユーザー登録をする必要があります。本学の教職員及び研究室に配属されて利用が認められた学生の方々に加えて、今年度より一定の範囲内で研究室に配属前の一般学生の方々も、利用できるようになりました。

申請書はセンター本館2Fの事務室に用意してありますので、随時お申し込み下さい。詳細は、「利用案内」を御覧下さい。

B) 館内の利用

総合情報処理センターは本館と分館があります。

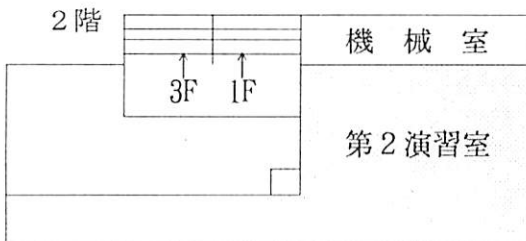
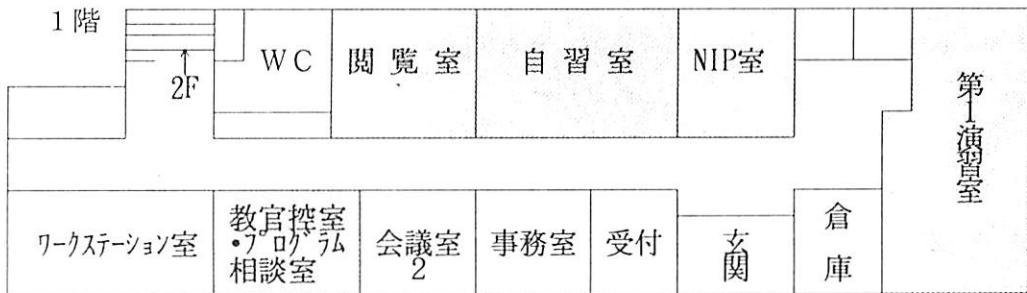
- ・本館ー自然科学系図書館の南側

2階 PC端末室、オープン入出力室、ワークステーション室を開放



- ・分館ー工学部生産機械棟の北側

自習室、閲覧室、演習室 (主として授業時) を開放



- ユーザー開放部分 (常時)
- ユーザー開放部分 (授業時・臨時)

C) 利用可能な計算機

- ・ ACOSシステム S3900、S3400
- ・ パソコン (PC9801FS)
- ・ EWS4800 (ホスト:mars0~3, earth)
- ・ CONVEX (ホスト: comet)

D) 初めてのログイン

所定の手続きにより、総合情報処理センターの利用が承認されますと、「計算機システム利用承認書」が、学内便にて所属部局申請者あてに送付されます。この時点からセンター内外の計算機・ネットワーク・システムの利用ができます。

利用者番号と初期パスワードはセンターが設定していますが、パスワードは最初のログイン時に至急変更して下さい。不正利用防止の為に、パスワードは長期間同一のものを使わず、ときどき変更して下さい。

E) センターからの連絡・案内

計算機に関する情報、特に停止のお知らせ等を電子メール、センター館内掲示板 WWWサーバ (<http://www.kobe-u.ac.jp/~bbcenter/bb-index.html>) にて連絡しています。重要な連絡も多いですので注意して下さい。

F) センター配布資料

利用者マニュアル (1. 利用案内 2. ACOS編 3. UNIX編)、センターニュース (随時発行)、広報誌「MAGE」等があります。

G) キャンパスネットワーク -KHAN-

平成6年9月、神戸大学情報ネットワークシステム「KHAN (Kobe Hyper Academic Network)」が正式に発足しました。

「KHAN」(カーン)という言葉には、「中世紀のタタール、モンゴル、中国の主権者の称号」、「中央アジア地方の統治者・高官の称号」、「隊商の宿舎」という意味があり、また「Hyper Academic」という様に、「従来のものを越えるアカデミックネットワーク」、学内情報インフラの王座的地位をしめるもの、「隊商(情報)の中継点としてのネットワーク拠点」をイメージして名付けられました。

H) プログラム相談員

総合情報処理センターでは利用者のプログラム相談に応じる為に、プログラム相談員とプログラム指導員の制度を設けています。プログラム相談員は、センター分館のプログラム相談室にて相談を受け付けています。電子メールや、電話での相談も受け付けています。(本センターニュース「6. プログラム相談室案内」を参照して下さい。)

2. センター本館及び分館のサービス時間について

1. 本館

開館時間 : 平日 9:00 ~ 17:00

機器運用 : 大型計算機 (S3900, S3400) 9:00 ~ 22:00

※但し、第 4 水曜日はメンテナンスのため 11:00 ~ 22:00 となります。

ワークステーション・ネットワーク 24 時間稼働

2. 分館

開館時間 : 平日 9:00 ~ 17:00

開館場所 : 自習室・閲覧室・演習室 (授業時)

※ 混雑時は演習室を適宜に開放します。

機器運用 : CONVEX C3420ES

24 時間稼働

3. 利用者登録負担金等の改正について

～～ ACOS, EWS, CONVEX 等の利用負担額合計の上限が 30 万円となりました ～～
昨年度の 3 月 16 日に開催されました総合情報処理センター運営委員会におきまして下記のように利用者登録負担金等の改正が決定しました。

記

1. 利用者登録負担金・・・1 課題につき(旧) 5,000 円→(新) 8,000 円に変更。

※継続申請終了後の変更となりましたことをお詫びいたします。

2. 利用負担限度額・・・ACOS, EWS, CONVEX 等の利用負担金の合計額が 30 万円を超した場合、利用者の負担額は 30 万円になります。それ以上は課金されません。

(30 万円のご負担でいずれのシステムも制限なくご利用いただけます。)

但し、専用回線端局設置料は除きます。また、前年度に引き続き EWS の利用負担限度額は 10 万円を、CONVEX の利用負担限度額は 20 万円を限度とし、それぞれ超えた場合は、それぞれについて課金はされません。

※この改正は、平成 7 年 4 月 1 日より施行されています。

4. 計算機利用料金の通知について

現在、計算機利用料金については、3 カ月ごとに通知書を発送することとなっておりますが、ユーザーの皆さまが随時に課金額を知ることのできる、リソース表示機能として ACOS 上での MONI コマンド、EWS 上での reso コマンドがありますのでご利用下さい。

<MONIコマンド (ACOS上) >

・接続した利用者のACOSのリソース状況が表示されます。専用ファイル所有者はその使用サイズも表示されます。

(操作法)

SYSTEM? MONI

(以下の項目で現在までの利用状況が表示されます。)

1. YOSAN : 予算額 7. BATCH CPU TIME: バッチCPU時間
2. USED : 使用額 8. TSS CPU TIME: TSS CPU時間
3. BATCH USED : バッチ使用料 9. SYORI JOB CNT : バッチ処理件数
4. TSS USED : TSS 使用料 10. TSS CARDIN CNT: CARDIN処理件数
5. BATCH CPU : バッチCPU時間 11. TSS CONV CNT : TSS会話数
6. TSS CPU : TSS CPU料

```
05-16-94      08.512
PRIVATE FILE NAME- 専用ファイル名
MAX LLINKS      - 申請サイズ
LLINKS USED     - 使用サイズ
```

DB CATALOG NAME ?

= DBカタログ名入力 (課題番号) ---> ※

DB CATALOG NAME- カタログ名 (共用ファイル名)

MAX LLINKS- 共用ファイルサイズ

LLINKS USED- 使用サイズ

※ 何も入力せずに実行送信キーを押すとSYSTEM? に戻ります。

◆この表示は、ACOS, EWS, CONVEX を問わない利用負担金の総使用額です。

<resoコマンド (EWS上) >

・EWS (icluna, mars0~3, earth) 上でのリソース表示機能には、RESO コマンドをお使い下さい。ただし、このコマンドは CONVEX 上では利用できません。

(操作法)

% reso →'reso' と入力すれば、以下のように表示されます。

{画面上}

```
ACCOUNT  UPDATE  AT 1994/06/02 →リソース情報収集日付
ACOS     USER-ID  OCHIEF0998
UNIX     LOGIN-ID  ipcenter

                RESOURCE MAX (YEN)           RESOURCE USED (YEN)
ACOS                15000 (利用申請額)         4000 (総使用額)
Workstation         100000 (EWS請求限度額)         300 (EWS請求額)
CONVEX              200000 (CONVEX請求限度額)   200 (CONVEX請求額)
```

この機能は前日までの個人別の利用負担金について表示します。ACOS の表示については、ACOS, EWS, CONVEX を問わない利用負担金の総使用額を表示します。また、Workstation, Convex の表示については EWS, CONVEX の利用負担金の使用額を表示します。尚、当日分については反映されませんので、EWS 使用中に申請額を越えるような場合は越えると同時ではなく、翌日から使用できなくなりますので、ご注意ください。

5. 研究開発テーマの募集について

センターでは、有用なソフトウェア作成の開発・研究に対してセンターの計算機資源の利用や、利用負担金の一定額免除を行い、積極的に援助しています。

下記の要領で開発テーマの募集を行いますので、どうぞ奮ってご応募下さい。

今年は従来と違い、年度初めに新規の募集を行います。また、ネットワーク資源を用いた研究開発テーマも受け付けることにしております。

<募集する研究開発テーマ>

I. センターより公募する研究開発

センターの計算機で特にソフトウェア等の整備が必要なものについて研究開発テーマを決め、公募します。

今年度の開発課題：「ファイルサーバ（OPENSUN）上のネットワーク環境整備について～ネームサーバーの情報登録方式の研究～」

内容：WWWを用いた登録、あるいはメール送付による登録の検討

特典：ファイルサーバーのディスクの利用、CPU利用が1年間認められます。

II. 共同利用可能なソフトウェアの開発

作成、移植された成果が広く、大学の皆さんの研究、教育に役立つと考えられるもの。他システムで動いていてソースコードなどの入手可能なソフトウェアの移植も応募できます。但し移植されたソフトウェアが公開される事が必要です。参考までに従来採択された研究課題では以下のようなソフトウェア整備、開発が行われています。

1. 量子化学計算パッケージ（GAMESS）のコンベックスへの移植
2. 電子掲示板プログラムの ACOS への移植

III. その他の開発

I, II とは別に各個人の研究開発に対しても公共性の高いものについて研究開発課題を募集します。承認する利用限度額などは I, II のものよりも少額となります。参考までに以下のような研究課題が従来より採択されてきています。

1. 学生主導型情報処理教育法の研究

2. 電子機器の冷却に関する3次元熱流動解析プログラムの開発
3. 熱制御によるカルマン渦列の発生と消滅に関する数値解析

- * 必要書類 : 研究開発計画承認申請書
- * 提出期限 : 平成7年4月28日(金)
- * 提出場所 : センター本館2F事務室

承認課題にはテクニカルレポートの原稿とプログラムの公開が義務づけられます。必要書類一式はセンター本館事務室に用意しています。

6. プログラム相談室案内(前期)

今年度のプログラム相談は、4月17日(月)より開室しています。場所はセンター分館1階で、時間割は下記のとおりです。プログラム言語の質問のほか、ネットワーク関係の質問なども受け付けておりますので、どうぞご利用ください。

平成7年度 前期プログラム相談員名簿および時間割

		名 前	部 局 名	学 科・専 攻	職 名	指 導 内 容
月	①	平松 治彦	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 2	C, WS
	②	豊田 浄彦	農 学 部	農業工学科	講 師	F, C
		高本 仁司	農 学 部	生産環境情報学専攻	M 2	F, C
③	西岡 伸介	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 2	C, WS	
火	①	閉 室				
	②	服部 元史	工 学 部	情報知能工学科	助 手	F, C
	③	嶽 鐘二	理 学 部	物理学科	助 手	F, B
水	①	閉 室				
	②	永井 康一	自然科学研究科	物質科学専攻	学 振	F, WS
	③	北川 雅継	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 1	C
		波多野賢治	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 1	C
上浦 真樹		自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 1	C	
木	①	蛭名 邦禎	発達科学部	人間環境科学	助教授	M, N
		谷 英幸	教育学研究科	自然科学専攻	M 2	F, B
	②	松川 靖	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 2	
	③	真部 靖弘	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 2	C

金	①	閉 室				
	②	鏑木 誠	国際文化学部	コミュニケーション学科	教 授	F, B
	③	五島 裕庸	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 1	C, WS
		小薮 正哉	自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 1	C, WS
神門 磨		自然科学研究科	情報知能工学専攻	M 1	C, WS	

担当時間 ①・・・10:00～12:00 ②・・・13:00～15:00 ③・・・15:00～17:00

指導内容 B・・・BASIC C・・・C言語 F・・・FORTRAN N・・・NETWORK関係
M・・・Mathematica WS・・・ワークステーション

プログラム指導員 福島 徹 (総合情報処理センター)
井上 雄紀 (同 上)
樽磨 和幸 (同 上)

プログラム相談室内線番号 2 9 1 6

プログラム相談メーリングリスト progqa@icluna.kobe-u.ac.jp

7. 数式処理システム「Mathematica」のキャンパス・ライセンス取得のご案内

神戸大学では、今年度、総合情報処理センターを窓口として、米国 Wolfram Research Inc. が開発した 数式処理システム「Mathematica」のキャンパス・ライセンスを取得しました。これにより、神戸大学内全てのコンピュータ(ただし、Mathematica が現在対応しているものに限る)で、個別に購入する場合に比べ安価に、Mathematica を利用することが可能になります。現在、利用料金等を調整中ですが、決定次第 Mathematica の利用案内を公開致します。

尚、総合情報処理センターでの利用受付開始は、平成7年5月末になる予定です。

お問い合わせは、総合情報処理センター業務掛まで

fax : 803-0193

e-mail : staff@kobe-u.ac.jp

8. ネットワークQ&A

Q：KHANへ接続してネットワークを利用したいのですが、必要な手続きは何でしょうか？

A：KHANに接続するには、学内からLAN接続する方法と学外から公衆回線で接続する方法とがあります。公衆回線の場合は不要ですが、学内でのLAN接続には、各部局でネットワークを管理するために、IPアドレスを割り振らねばなりません。このIPアドレスについては、部局ごとにネットワーク管理者がいますので、それぞれの部局で問い合わせてください。

【付録】

・新センター長 自己紹介

豊田 利久（とよだとしひさ）・・・国際協力研究科教授

生年月日 1940年（昭和15年）8月6日 54歳

出身地 岡山県

経歴（学内） 1966年 経済学部助手、以後講師、助教授、教授を経て、
1993年 国際協力研究科教授、現在に至る

ひとこと！

新構想のキャンパスネットワークシステム「KHAN」の運用が始まり、ネットワークメディアを用いた高度な研究・教育の基盤ができあがった段階で、センター長を引き継ぐことになりました。KHANが実現できたのも、高森前センター長をはじめとする関係各位の並々ならぬご努力のお陰です。これからは、いかにこれを充実・拡大させてゆくべきかを考えるとき、その責任の重大さをひしひしと感じます。私の専門は経済学、その中でも計量経済学・マクロ経済学という分野です。情報を応用し、分析することはあっても、情報処理のハードな面については全くの素人です。従って戸惑うばかりの毎日です。幸いにして、本センターには、その分野の優れたスタッフがおられますので、サポートを得がてら私なりの努力をしてゆく所存です。

とりあえず、皆様方のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげてご挨拶とさせていただきます。

・MAGE 24号 発刊予定

まもなくセンター広報誌「MAGE No. 17 Vol. 2」を発刊いたします。
希望のユーザーの方に配布いたしますので今しばらくお待ち下さい。

1. 数式処理システム「Mathematica」利用のご案内

神戸大学では、今年度、総合情報処理センターが窓口として、米国 Wolfram Research Inc. が開発した 数式処理システム「Mathematica」のキャンパス・ライセンスを取得しました。

6月1日より利用の受付を開始していますので、利用ご希望の方は所定の申請書にてお申し込みください。

[1] 利用条件

- 利用者： 神戸大学に所属している者(教官、職員、学生など)
利用マシン： 神戸大学が管理しているマシン
場所： 神戸大学内
ライセンス期限：平成 8 年 3 月 31 日 (年度ごとに更新を要します。)

[2] 申請方法

- ・総合情報処理センター本館事務室にある所定の申請書及び同意書に必要事項をご記入の上、センター業務掛まで提出して下さい。
- ・同意書は、利用台数分提出願います。
- ・math-admin@kobe-u.ac.jp 宛に電子メールにて申請書を請求することもできます。この場合は、学内便にて申請書をお送り致します。

[3] ソフトウェア配布方法

- ・パソコン用のパッケージはフロッピーディスクを貸し出しますので、センター本館事務室までお越し下さい。
- ・ワークステーション用パッケージは、ftp にて入手していただきます。
- ・インストール方法等の詳細につきましては、パッケージとともに配布します。

[4] 利用負担金

- ・ワークステーションライセンスサーバ 10,000 円
 - ・ワークステーションクライアント 2,000 円
 - ・パーソナルコンピュータ 2,000 円
- ※教官研究費の予算組み替により、年間一括払いで徴収します。
(センター利用料と同様)

お問い合わせは、総合情報処理センター業務掛まで

tel : 803-0191もしくは内線 2912
fax : 803-0193もしくは内線 2930
e-mail : math-admin@kobe-u.ac.jp

2. 夏季休暇中のセンター分館閉館について

夏季休暇につき下記のとおり、分館を閉館いたします。

平成7年7月24日(月)～平成7年9月8日(金)

なお、上記期間中は、センター本館のパソコン端末室ご利用ください。

3. 停電に伴うサービスの変更について

定期保守のための停電に伴い下表のとおり、大型計算機、ネットワーク及びワークステーションのサービス停止、並びに本館、分館を閉館します。

	本館	分館	大型計算機	ネットワーク	ワークステーション	convex
7/11 (火)	閉館	ローカル利用のみ可	前日のサービス停止時間(22:00)から停止 復旧次第サービス開始	当日8:30から停止 復旧次第サービス開始	当日8:30から停止 復旧次第サービス開始	通常サービス
7/19 (水)	通常サービス	閉館	通常サービス	通常サービス	通常サービス	当日8:30から停止 復旧次第サービス開始
8/18 (金)	閉館	閉館	前日のサービス停止時間(22:00)から停止 復旧次第サービス開始	当日8:30から停止 復旧次第サービス開始	当日8:30から停止 復旧次第サービス開始	当日8:30から停止 復旧次第サービス開始

なお、停電日にかかるような長時間プログラム等を流さないようご協力ください。

4. Mosaic が mars0～3 にインストールされました！！

この度、Mosaic が mars0～3 にインストールされました。

皆さん、どんどんインターネットに入り情報交換の窓口を広げて下さいね。

起動方法は、以下のとおりです。

◆ コンソールログインする場合(例: mars1)

```
mars1 > Mosaic
```

◆ リモートログインする場合(例: login名taro teabreak -> mars1)

```
teabreak taro > xhost mars1
```

```
teabreak taro > telnet mars1
```

```
mars1 taro > setenv DISPLAY teabreak:0
```

```
mars1 taro > Mosaic
```


● 7/12(水)

申込番号	時 間	内 容	講 師 (敬称略)	場 所
[4]	10:00-16:00	convex 講習会 - Fortran & C オプチマイズ トレーニング -	(株)日本 コン ベックスコン ピュータ (株)	(4)

受講者条件 : UNIX の基本コマンドが使える。C もしくは FORTRAN でプログラミングできる。エディタ(vi もしくは emacs)が使える。

● 7/13(木)

申込番号	時 間	内 容	講 師 (敬称略)	場 所
[5]	10:00-12:00	数式処理ソフト Mathematica 入門	田村 (工学部)	(2)
[6]	13:00-15:00	ネットワークへの機器接続	山崎 (生協)	(3)
[7]	15:10-17:10	国内外図書館へのアクセスと CD-ROM サーバ利用法	渡邊 (附属図書館)	(4)

■ 9 月開催分 (予定)

● 9/13(水)

時 間	内 容	講 師 (敬称略)	場 所
10:00-12:00	初心者のためのインターネット講座	金水(文学部)	(3)
13:00-15:00	KHAN利用の手引き	未定	(3)
15:10-17:10	自宅からKHANへのアクセス法	樽磨(センター)	(3)

● 9/14(木)

時 間	内 容	講 師 (敬称略)	場 所
10:00-12:00	スターターズ7点セット Mac編(講義)	佐村 他 (自然科学)	(3)
13:00-16:00	スターターズ7点セット Mac編(演習)	未定	(1)

6. ワークステーション利用上のお願い

センターのワークステーションをお使いの際、以下の2点についてご協力お願いいたします。

1. 夏季休暇期間のセンター計算機システムサービス時間について

センター本館では、夏季の節電対策のため大型計算機の運用を下記のように変更します。

対象機器 : 大型計算機 ACOS3900

短縮運用期間 : 8月1日(火)～8月31日(木)

運用時間(変更前) 9:00～22:00 (月～金)

運用時間(変更後) 9:00～20:00 (月～金)

なお、ワークステーション、CONVEYにつきましては24時間運用です。

2. ダイヤルアップ回線について

平成6年11月より、KHANのダイヤルアップコミュニケーションサーバのサービスを、ターミナルサーバ接続で、078-871-6401を代表番号に10回線、PPP接続で、078-871-6642、078-871-6794の2回線、で提供していますが、PPP接続用が2回線しかなく、たいへん混み合っています。

そこで、ターミナルサーバ接続、PPP接続とも代表番号を078-871-6401とし、2つの接続で合計12回線とします。

なお、このサービス(回線の変更)は、平成7年8月1日(火)より開始しています。(電話番号のかけ間違いには、くれぐれもご注意ください。)

3. カラーコピーシステム CC-S7000 について

センターに、カラーキャナー&プリンターが導入されました。A0サイズのコピー・印刷も可能と、かなり性能も高いものです。センター利用資格のある方なら、予算組み替えの形で、ご利用いただけます。どしどしご利用ください。

1. 機能など

原稿読み取り方式 : 光電子増倍管による反射読み取り

原稿サイズ : 最大915×1220mm (A0サイズ)

原稿読み取り密度 : 最高2400dpi

倍率 : 20～6400% (縦・横独立設定可能)

記録方式 : インクジェット

記録紙サイズ : 最大915×1220mm (A0サイズ)

カラー再現 : Y・M・C・K 各色256階調

1640万色 フルカラー

用紙サイズ : 920mm幅 150m ロール紙 BPF (A0サイズ)

記録密度 : 300dpi 254dpi 切り替え

記録時間 : 16分/A0サイズ(254dpi)
 機能 : 濃度調節 ハイライト部7階調、シャドウ部7階調
 シャープネス調整 7階調(光学式エッジ強調)

2. 性能

- ①原版を基に拡大、縮小コピー(上記、倍率参照)
- ②A0以上のコピー(分割複写後、貼り合わせ)
- ③複数コピーできます(倍率にもよりますが、A0用紙に複数枚コピーが可能
 例えば、A1なら2枚、A4なら16枚 可能)
- ④ミラーコピーもできます
- ⑤MACのデータを出力できます
- ⑥写真も拡大、縮小、複数コピーできます

3. 費用

予算組み替えの形になりますので、3ヶ月に一度の請求(計算機利用料金の消耗品の欄に記載されます)となります。

料金は、A0サイズの出力で、1枚=5,000円(通常紙)
 6,000円(光沢紙) です。

4. 利用の手続き

本館事務室に備え付けの利用申請書がありますので、必要事項を記入、押印し、提出してください。

☆☆ 注意 ☆☆

複写機で何でもコピーしてよいとは限りません。特に、以下の例のような場合、法律によりそのコピーを所有するだけで罰せられることもありますので、ご注意ください。

(例) 通貨、政府発行の有価証券(外国のものも) 書籍、絵画など

4. 夏期講習会(前半の部)開催の結果報告

センターでは、さる7/10・12・13に夏期講習会を開催いたしました。

当日は、受講者の方々と、学内外の講師の先生方及びセンター職員の熱意に包まれ、会場には熱気があふれました。後半の部もみなさんのご参加をお待ちしています。

● 7/10(月)

時 間	内 容	講 師	受講者数
10:00-12:00	センター利用案内	磯崎・大森 (センター)	62名
13:00-15:00	はじめて使う e-mail ftp mosaic	青山・陰山 (センター)	116名
15:10-17:10	UNIX基礎の基礎	浦岡・辻 (センター)	91名

● 7/12(水)

時 間	内 容	講 師	受講者数
10:00-16:00	convex 講習会 - Fortran & C オプチマイズ トレーニング -	丸山 良弘氏 (株)日本 コンベッ クス	24名

● 7/13(木)

時 間	内 容	講 師	受講者数
10:00-12:00	数式処理ソフト Mathematica 入門	田村 直之氏 (工学部)	43名
13:00-15:00	ネットワークへの機器接続	山崎 博行氏 (生協)	56名
15:10-17:10	国内外図書館へのアクセスと CD-ROM サーバ利用法	渡邊 隆弘氏 (附属図書館)	52名

5. 夏期講習会（後半の部）のお知らせ

センターでは夏期講習会（後半の部）を、下記プログラムの要領で開催します。受講希望の方は、センター本館備え付けの申込み用紙に必要事項記入のうえ、センター本館2階事務室までお申し込み下さい。（お電話でも結構です。）

（申し込み〆切 9月8日（金））

講習会についてのお問い合わせは、

総合情報処理センター・陰山（内線2915）

E-mail: kageyama@kobe-u.ac.jp までお願いいたします。

□□講習会プログラム□□

プログラムに記載の「場所」は、以下の番号をご参照下さい。

場所：(1) 工学部本館・情報コンセント教室 LR205、LR206(MAC 80台)

(2) 総合情報処理センター分館 3F 会議室

● 9/13(水)

申込番号	時 間	内 容	講 師	場所
[1]	10:00-12:00	初心者のための 簡単インターネット講座	金水 敏氏 (文学部)	(2)
[2]	13:00-15:00	KHAN利用の手引き	未定	(2)
[3]	15:10-17:10	自宅から KHANへのアクセス法	樽磨 (センター)	(2)

● 9/14(木)

申込番号	時 間	内 容	講 師	場所
[4]	10:00-12:00	スターターズ7点セット Mac編(講義)	佐村 敏治氏 他 (自然科学)	(2)
[5]	13:00-16:00	スターターズ7点セット Mac編(演習)	未定	(1)

教室の収容員数に限りがございますので、希望者多数の場合は、調整させていただく可能性がありますことを、おことわり申し上げます。

□□講義要項(予定)□□

初心者のための簡単インターネット講座 (9/13(水) 10:00-12:00)

この講座では、例えば次のような方々を対象とし、「インターネット」(そして「KHAN」)のことを「なんとなく分かった」「自分も少しやってみようか」と思ってもらえるようにすることを目標にしています。

- 1) インターネットで何ができるのか、どんないいことがあるのか知りたい人
- 2) パソコン通信とインターネットの違い、関係がよくつかめていない人
- 3) 電子メールが便利だと聞いてやってみたいが、見当がつかない人
- 4) WWWとかMOSAICとかよく見聞きするが、どんなものか知りたい人

ほんとうの「初心者」のための唯一の講座です。納得できるまで噛み砕いてお話ししたいと思います。ほかの講座には足が向かない方、どしどしお越しください。

KHAN利用の手引き (9/13(水) 13:00-15:00)

KHANの概要と運営体制、全学のアドレス体系やネームサーバ、WWWサーバ等、KHANを利用する上で知っておきたい基本項目、利用に際して必要な手続きなどを解説します。

自宅からKHANへのアクセス法 (9/13(水) 15:10-17:10)

自宅からKHANへ、一般公衆回線(家にある電話線)を利用して接続し、メールやニュース、WWWなどを利用することができます。本講習では、これから始めようとする皆さんを対象に、自宅にあるパソコンから神戸大学のマシンを利用するための、基本的な方法をご紹介します。

スターターズ7点セットMac編 (9/14(木) 10:00-12:00、13:00-16:00)

Macでインターネットを始められる方を対象に、スターターキットを用意しました。インストールすれば、電子メールやWWW、ニュースなどが利用できます。(自宅からのアクセスもOK!) 午前中の講義では、スターターキットのインストール方法や設定についてご説明します。何台ものMacを管理されている方もどうぞ。午後からの演習では、実際にコンピュータの前に座って、インターネットを体験していただきます。Macを使ったことのある方なら誰でも参加できます。

1. KHANダイアルアップ接続サービス形態の改定について

これまで、ダイアルアップ接続サービスは、同一のID (khan/khanppp1, パスワードなし) で利用可能でしたが、セキュリティ強化の為、ユーザに利用アカウントを発行することとなりました。アカウント取得手続きは下記のとおりです。

★ アカウント配布場所

総合情報処理センター分館1F 受付
(外線) 078-803-0192
(内線) 2914

★ アカウント配布期間

- ・受付開始日 平成7年11月1日(水)より随時
- ・受付時間帯 10:00 ~ 12:00
13:00 ~ 15:00
- ・受付曜日・部局

受付曜日	受付部局
月曜日	文学部, 国際文化学部, 文化科学研究科
火曜日	法学部, 発達科学部, 国際協力研究科
水曜日	工学部, 医学部, 医療技術短期大学部
木曜日	理学部, 経営学部, 自然科学研究科
金曜日	農学部, 経済学部, 本部, 学内共同利用施設, その他の部局

★ 必要なもの

身分証明書(神戸大学構成員であることを証明できるもの)

- 例: 教職員 → 共済組合員証など
- 学生 → 学生証

★ アカウント更新について

年2回(5月、11月を予定しています。)

※「KHANダイアルアップサービス・レジストレーションカード」を配布いたしますので、大切に保管して下さい。

※手続き終了次第、即日サービス開始

※従来のターミナル接続ID「khan」、PPP接続ID「khanppp1」は、平成7年12月22日(金)まで暫定的に残しますので、それ以前に各自のアカウントをお取りください。

※更新手続きについては、センターニュース、WWW、電子メール等にてご連絡いたします。

2. センターサービス時間の変更について

センター本館では、後期日程開始に伴い、サービス時間を下記のように変更します。なお、ネットワーク系、ワークステーションにつきましては24時間運用です。

利用時間のご案内（平成7年10月2日～平成8年3月31日）

	オープン時間	TSSサービス時間
平 日	9:00～20:30	9:00～24:00
保守作業のある第4水曜日	11:00～20:30	11:00～24:00
土・日・祝日	休 館	

*第4水曜日で保守作業を行う日は、事前に電子メールでお知らせいたします。

3. CONVEXの定期保守について

下記の日程で、CONVEXの定期保守作業を行います。

平成7年10月25日（水） 10:00～16:00

なお、作業時間にかかるような長時間プログラムなど流さないようご協力ください。

4. 後期プログラム相談について

後期プログラム相談の時間割は、下記のとおりです。プログラム相談室への電話（内線2916）での質問や、メール（アドレス：progqa@kobe-u.ac.jp）での質問も受け付けておりますので、ご利用ください。

～ 平成7年度 後期プログラム相談 時間割 ～

	月	火	水	木	金
AM10:00 ～ PM12:00	平 松 (5555)	閉 室	瀬 良 (5188)	蛭名・谷 (7159)	閉 室
PM 1:00 ～ PM 3:00	豊田・高本 (4763)	服 部 (5529)	石 井 (4385)	松 川 (5555)	鎬 木 (6091)
PM 3:00 ～ PM 5:00	西岡・三明 森 (5532)	嶽 (4380)	北川・上浦 波多野 (5555)	真部・前川 藤 (5532)	小藪・神門 五島 (5555)

※（ ）内は、内線番号です。

5. プログラム相談メーリングリストのご案内

センターでは、プログラム相談用メーリングリスト*(progqa@kobe-u.ac.jp)を運用しています。このメーリングリストは、プログラムに関する質問や相談だけでなく、「センター機器に関すること」「各種ソフトウェア、ハードウェアに関すること」「ネットワークに関すること」など、計算機やネットワークの利用に関するあらゆる問題に関して質問したり、(知っていることがあれば)回答するという、メールユーザのグループです。メール利用者なら誰でも登録できますので、奮ってご参加ください。

- メーリングリストアドレス： progqa@kobe-u.ac.jp
- 参加方法： 以下のどちらの方法でも受け付けます。
 - その1) progqa-admin@kobe-u.ac.jp宛に「progqa入会希望」と書いたメールをお送りください。メーリングリスト世話人が登録いたします。
 - その2) 自動登録の機能も利用できます。
 - 「#join」と書いただけのメールを progqa-request@kobe-u.ac.jp宛に送ると自動登録されます。
- 記事を受けたくなくなったときは、 progqa-admin@kobe-u.ac.jp宛に「progqa脱会希望」と書いたメールをお送りください。
- 「#help」と書いただけのメールを progqa-request@kobe-u.ac.jp宛に送ると、「#」で始まるコマンドメールの利用法が配送されますので、参考にして下さい。

*メーリングリストとは?

例えば、progqa@kobe-u.ac.jpというメーリングリストを用意して、そこに参加者のメールアドレスを登録しておけば、progqa@kobe-u.ac.jp宛に出したメールは、参加者全員に配送されるという仕組みのことです。

6. 夏期講習会（後半の部）開催の結果報告

センターでは、さる9/13・14に夏期講習会（後半の部）を開催いたしました。当日は、受講者の方々と、学内外の講師の先生方及びセンター職員の熱意に包まれ、会場には熱気があふれました。予想外の数の参加希望が寄せられ、突然の会場変更や、実習への参加のお断りなど、不手際がありましたこととお詫びいたします。

- 9/13(水)

時 間	内 容	講 師	受講者数
10:00-12:00	初心者のための 簡単インターネット講座	金水 敏氏 (文学部)	133名

13:00-15:00	KHAN利用の手引き	樽磨 和幸氏 (センター)	98名
15:10-17:10	自宅から KHANへのアクセス法	樽磨 和幸氏 (センター)	81名

● 9/14(木)

時 間	内 容	講 師	受講者数
10:00-12:00	スターターズ7点セット Mac編(講義)	佐村 敏治氏 (自然科学)	73名
13:00-16:00	スターターズ7点セット Mac編(演習)	田中 美奈氏 (神戸松蔭女子学院 大学)	61名

7. StaffへのQ&Aより

Q：ワークステーション室にあるプリンターの使い方を教えてください。

A：mars系の機器(mars0~mars3、earth)、iclunaからワークステーション室のプリンターを使用することができます。コマンドは次の通りです。

1. テキストファイルを印刷するとき (プリンター名 ps2)
lpr -Pps2 ファイル名
2. ポストスクリプトのファイルを印刷するとき (プリンター名 ps)
lpr -Pps ファイル名
3. カラープリンターで印刷するとき (テキストファイル・ポストスクリプトファイルとも) (プリンター名 cps)
lpr -Pcps ファイル名

Q：神戸大学のドメインネームサーバのホスト名と、IPアドレスを教えてください。

A：KHAN内で、いくつかのドメインネームサーバが動作していますので、(機能的な違いはありません) ネットワークとしての距離が近いところを引用してください。なお、詳しくは、講習会(9月13日開催)資料の「KHAN利用の手引き」をご参照ください。(資料は、事務室で配布しているほか、WWWでもご覧いただけます。)

(<http://www.kobe-u.ac.jp/~ipc/seminor/data95/khanriyou/khanriyou.html>)

ネームサーバー対応機一覧表

部 局 名	I P アドレス	ホスト名	ドメイン名
総合情報処理センター	133.30.120.8	portkobe	kobe-u.ac.jp
	133.30.8.1	opensun	kobe-u.ac.jp
理学部物理学科	133.30.48.114	phys02	phys.kobe-u.ac.jp
理学部数学科 理学部地球惑星科学科	133.30.50.13	sc511t	s.kobe-u.ac.jp
工学部情報知能工学科 (本館・旧計測)	133.30.72.105	in4wolf	in.kobe-u.ac.jp
	133.30.72.177	sirius	in.kobe-u.ac.jp
工学部情報知能工学科 (システム棟)	133.30.64.210	kojiro	seg.kobe-u.ac.jp
	133.30.64.208	kbixc6	seg.kobe-u.ac.jp
工学部電気電子工学科	133.30.68.3	eedept3	eedept.kobe-u.ac.jp
工学部建設学科	133.30.66.1	miho	acc.kobe-u.ac.jp
工学部機械工学科 工学部応用化学科	133.30.144.199	appchem	chme.kobe-u.ac.jp
文学部	133.30.140.206	miyamizu	lit.kobe-u.ac.jp
大学院自然科学研究科	133.30.90.1	gradis	scitec.kobe-u.ac.jp
医学部保健学科 医療技術短期大学部	133.30.172.1	mthp	ams.kobe-u.ac.jp

※ 属している学科に該当がなければセンターの計算機 opensun をご引用下さい。

【お知らせ】

・センターでは、広報誌「MAGE」25号 (No.18 Vol.1)を、11月下旬ごろ
発刊する予定です。今号の内容は・・・

「KHANレポート (KHAN96仕様紹介)」「ネットワーク特集」などです。
ご期待ください。



《 ネットワーク・大型計算機・ワークステーション接続先 》

ネットワーク

接続形態	公衆回線番号 (内線)	通信速度 (bps)	回線数
ターミナル接続	871-6401(代表)	1200~14.4kbps	24
PPP接続	(2961)		

※自宅からネットワークを介して計算機に接続する場合は、一度 khan に接続後、その計算機の IP アドレスあるいはドメインアドレスを入力して下さい。

大型計算機・ワークステーション

ホスト名	IP アドレス	公衆回線番号 (内線番号)	通信速度 (bps)	回線数
ACOS	133.30.10.10	881-5903	1200/2400	2
		(2951)	2400	4
		(2952)	1200/2400	7
		(2953)	1200	4
icluna	133.30.10.110	881-5995	1200/2400	1
		881-5996	1200/2400	1
		(2971)	1200/2400	2

mars0	133.30.10.40
mars1	133.30.10.41
mars2	133.30.10.42
mars3	133.30.10.43
earth	133.30.10.44
comet (convex)	133.30.20.230

主な通信パラメータ		
通信先	ACOS	icluna
通信方式	全 2 重	全 2 重
データ長	7 ビット	8 ビット
パリティチェック	even	なし
ストップビット	1 ビット	1 ビット
Xパラメータ	有効	有効
DELコード	NUL	NUL